

令和5年度 業務推進事務打合せ会議資料

## 畜産関係施設貸付事業の概要

令和5年12月11日



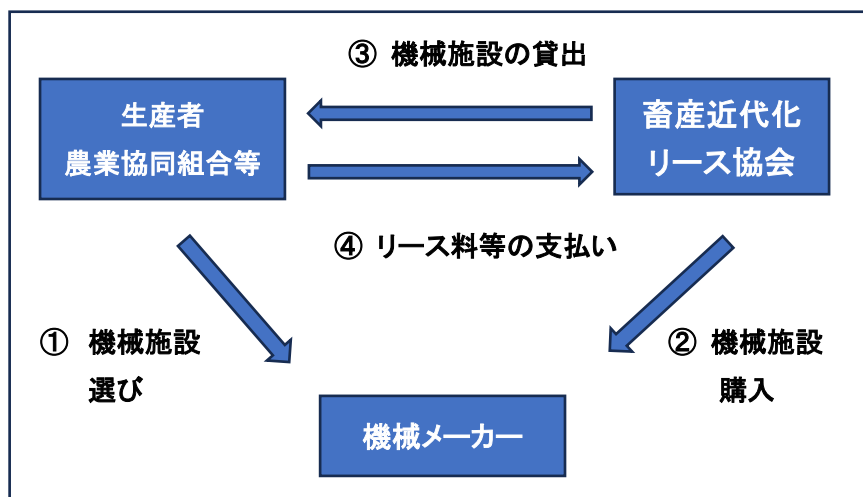
## ○ 公益財団法人 畜産近代化リース協会 とは

畜産関係施設貸付事業は、公益事業目的として畜産関係事業者に機械施設のリース方式による導入・整備を支援し、畜産農家等の近代化と体質強化を通じて畜産の振興等に寄与することを目的としています。

畜産施設貸付事業は、地方競馬全国協会の支援による事業基本金を原資として畜産協会等畜産関係団体、農業協同組合及び農協業同組合連合会、販売業者等の協力を得て実施しています。

## ○ リースとは

ユーザー(借受者=生産者等)が借りたいと思った機械施設を長期的に貸借すること



- 頭金がなくても OK
- 生産者が好きな機械施設、販売業者を選定
- リース期間終了後は、生産者に譲渡
- 畜産関連であれば、どんな機械でも OK
- × 不動産、建物は対象外(当協会)

畜近リースは「所有権移転型ファイナンスリース」です。

(参考) レンタルとリースの違い

	畜近リース	レンタル (一般比較)
契約期間	通常4年～9年 (畜産クラスター事業は1年～可)	最低1日～
貸出機械施設	借受者の要望に応じてリース会社が購入した機械施設	レンタル会社の所有機械施設
料金設定	機械施設の購入価格を分割した基本貸付料と残債に附加貸付料率をかけた金額	時間、月単位の設定料金
中途解約	原則不可	可能
所有権	・形式上はリース会社 ・実質的には借受者	レンタル会社
保守・修理義務の所在	借受者	レンタル会社
契約終了後	所有権の移譲	返却

## ○ リース事業の種類

### ☆ 通常リース事業

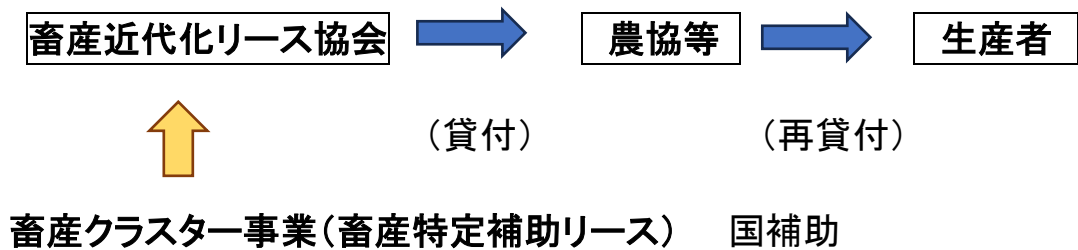
### ☆ 補助付きリース事業

- ・ 畜産クラスター事業
- ・ ICT 事業
- ・ 酪農緊急パワーアップ(楽酪 GO)事業
- ・ 中央酪農会議事業
- ・ 都道府県事業

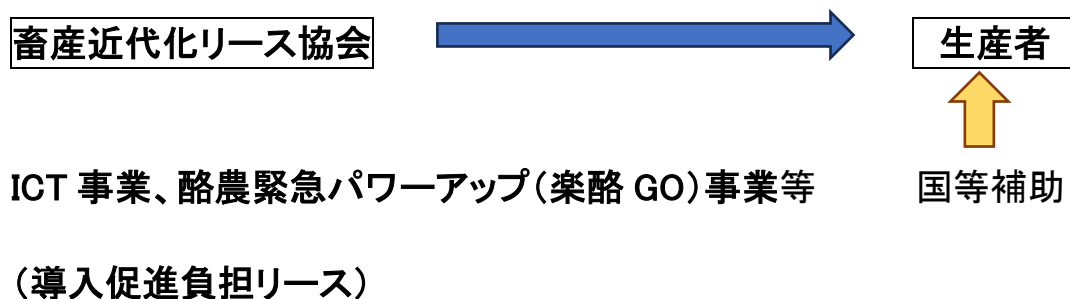
畜産特定補助リース  
導入促進負担リース  
導入促進負担リース  
導入促進負担リース  
導入促進負担リース

## ○ 2つのリース方式

### ☆ 転貸方式 通常リース (借受者) (最終借受者)



### ☆ 直貸方式 (事務委託団体) (借受者)



○ 毎回、どのようなことにお金を支払うのか？

例：100万円（6年払い）譲渡価額10%後払い

単位：円

機械代金の分割

附加貸付料

保険料

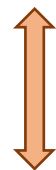
項目	1年目 1回目	1年目 2回目	2年目 1回	～	6年目 1回目	6年目 2回目	計
基本貸付料	75,000	75,000	75,000	～	75,000	75,000	900,000
同消費税	7,500	7,500	7,500	～	7,500	7,500	90,000
譲渡価額	-	-	-	～	-	-	100,000
同消費税	-	-	-	～	-	-	10,000
附加貸付料 (0.7%)	3,500	3,237	2,975	～	875	612	24,672
動産保険	6,780	-	-	-	-	-	6,780
合計	92,780	85,737	85,475	～	83,375	193,112	1,131,452

**＋ 信用保険料(残債×保険料率)**

※動産総合保険は機械の種類により保険料率が異なります。

総支払額は

譲渡価額0円がお得！！



例：100万円（6年払い）譲渡価額ゼロ

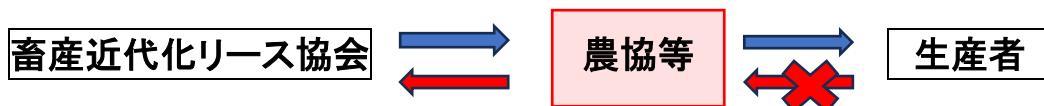
単位：円

項目	1年目 1回目	1年目 2回目	2年目 1回	～	6年目 1回目	6年目 2回目	計
基本貸付料	83,337	83,333	83,333	～	83,333	83,333	1,000,000
同消費税	8,337	8,333	8,333	～	8,333	8,333	100,000
譲渡価額	-	-	-	～	-	-	0
同消費税	-	-	-	～	-	-	0
附加貸付料 (0.7%)	3,500	3,208	2,916	～	586	291	22,743
動産保険	6,780	-	-	-	-	-	6,780
合計	101,954	94,874	94,582	～	92,249	91,957	1,129,523

**＋ 信用保険料(残債×保険料率)**

○ もし最終借受者(生産者)が払えなかったら？ 自己破産？倒産？

☆ 転貸方式 通常リース (借受者) (最終借受者)



残債支払い(違約金)、補助金返還 (完済後は組合等に所有権)

・畜産特定補助リース(畜産クラスター事業)では、補助金の返還も当協会を通じて返還。

・転貸方式では信用保険は任意加入

**信用保険への加入を！**

補助金を除き、機械代金(税込み)の95%をカバー

信用保険は農協等のための保険です！

☆ 直貸方式 (事務委託団体) (借受者)



・直貸方式では信用保険は強制加入

・機械の所有権は畜産近代化リース協会

契約解除、補助金返還事例も発生

事業継承、離農、廃業、破産、死亡等事業継続に係る  
重大な事案は、とにかく早くご連絡をいただきたい。

○ 令和4年度の新たな取組

**令和5年度も継続中！**

○ **附加貸付料率が 1.0% → 0.7%へ**

一層お得に！



○ **機械の譲渡について**

最終支払いの譲渡価額が、これまでの取得価格の10%に加えて、

**譲渡価額 0円 の支払い計画も可能**

**総支払額もこちらがお得！**

○ **都道府県の補助事業にも対応可能**

**県単事業も**



リース事業可能な都道府県単独事業であれば、即座に対応可能！

○ **さらに農業協同組合にも再貸付手数料 9,200円(1基当たり)支給。**

○ 畜近リースなら

○ **頭金がなくても、急なご用命に即座に対応**

○ **導入する機械、購入業者を農家を選べます。**

○ **リース期間終了後は、機械施設を農家に譲渡**

○ **リース機械や使用場所も広範囲**

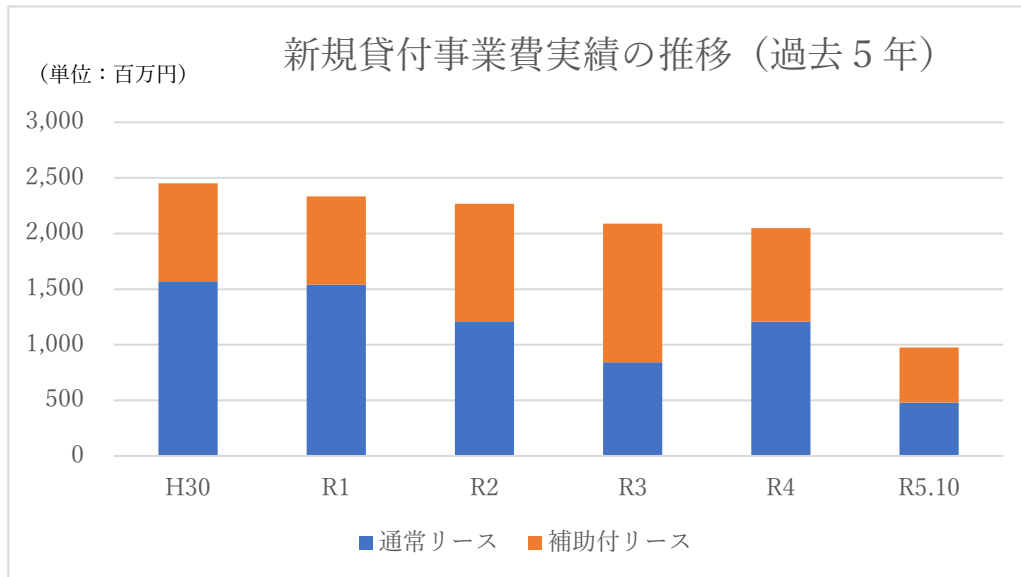


**トラック、トラクター、と畜場・畜産物流通・加工、家畜衛生機器も**



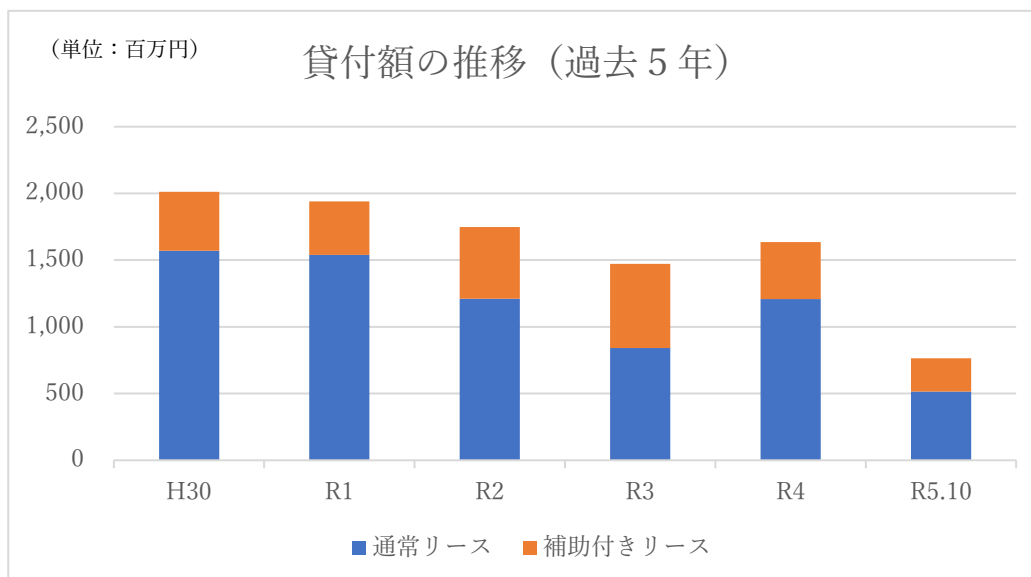
**中古機械施設も対象にできます。**

## ○ リース事業(畜産事業部門)の実績概要



注) 附加貸付料率: R3年度は 1.0%、R4年度以降は 0.7%  
補助付リースの補助率は2分の1、R5年度は 10 月末現在

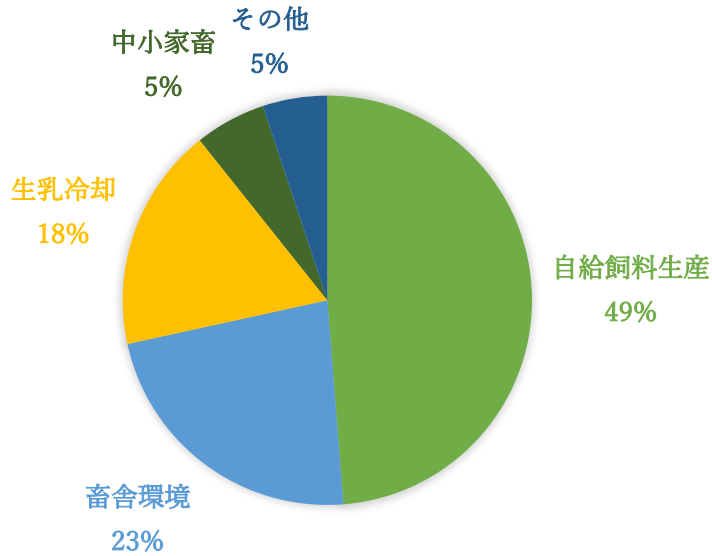
	H30	R1	R2	R3	R4	R5.10
補助付きリース	35.9%	34.1%	46.6%	59.7%	41.0%	50.8%
通常リース	64.1%	65.9%	53.4%	40.3%	59.0%	49.2%



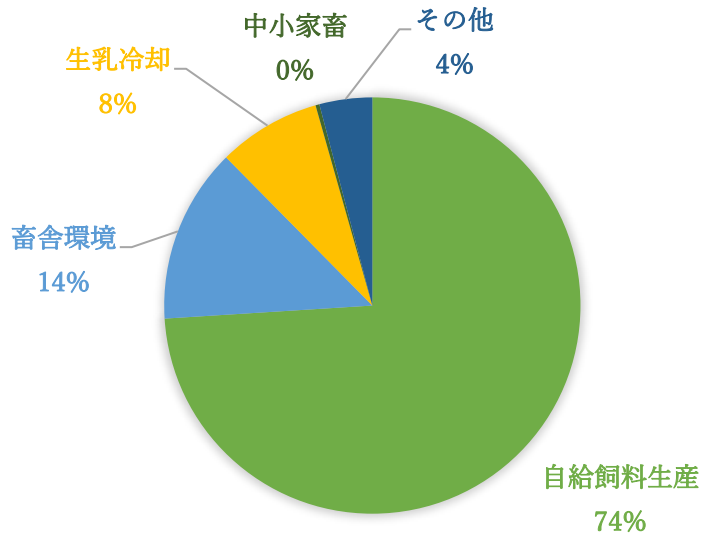
注) 附加貸付料率: R3年度は 1.0%、R4年度以降は 0.7%

## ○ 機械区分別実績

令和4年度機械区分別事業実績



令和5年度（10月末）機械区分別事業実績

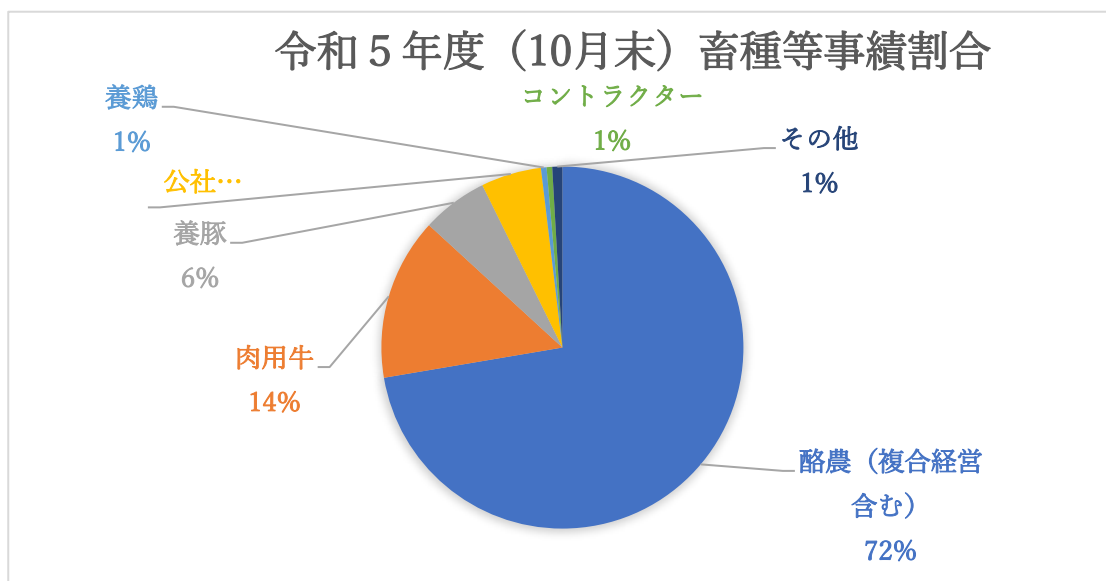
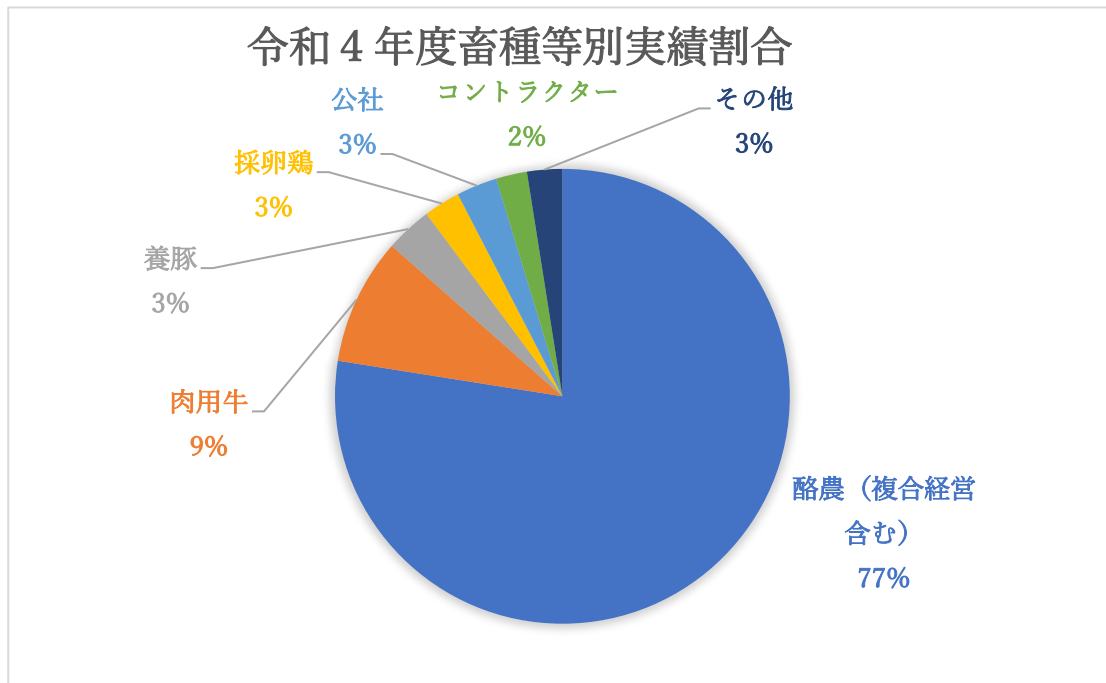


機械区分別事業実績割合の推移(5年間)

	単位: %					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5.10
自給飼料生産	52.2	57.8	54.8	49.8	48.7	74.0
畜舎環境	26.4	18.1	24.6	15.9	22.8	13.6
生乳冷却	15.9	21.2	18.1	30.0	17.7	8.0
中小家畜	4.6	1.6	1.7	3.3	5.6	0.3
その他	0.9	1.3	0.8	1.0	5.1	4.1



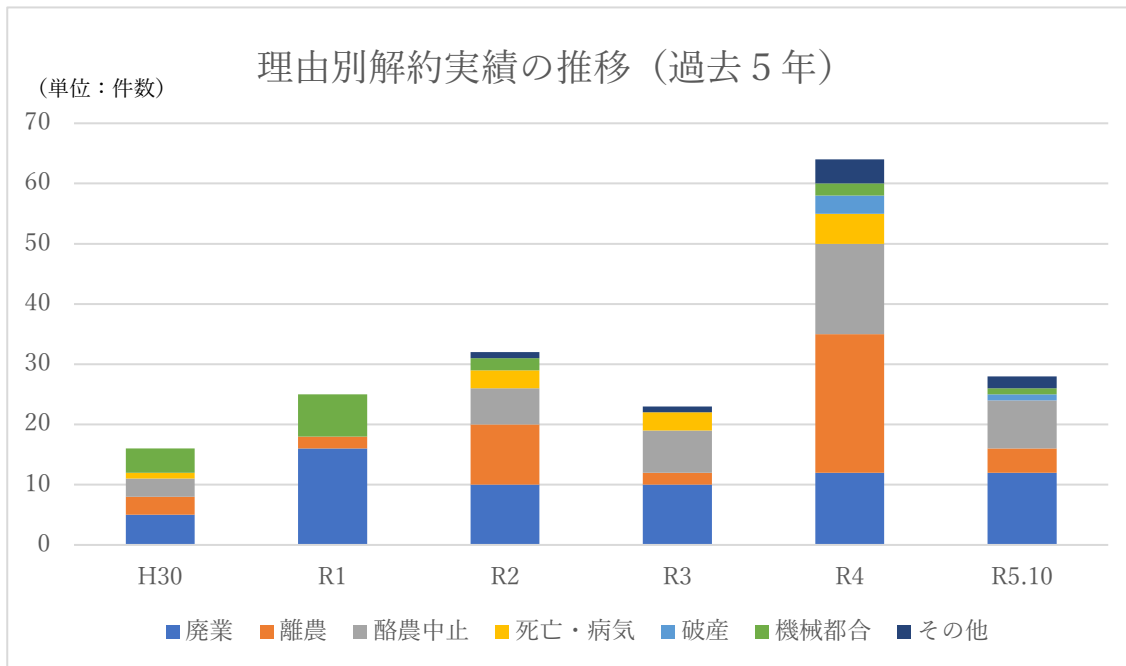
## ○ 畜種別等実績



### 畜種別事業費割合の推移（5年間）

	単位：%					
	H30	R1	R2	R3	R4	R5.10
酪農（複合経営	82.1	83.3	87.5	85.5	77.5	72.4
肉用牛	8.3	12.1	8.5	6.2	9.0	14.5
養豚	4.6	1.1	1.5	3.2	3.3	5.9
採卵鶏	0.3	0.4	0.7	0.2	2.6	0.5
公社	—	0.4	1.0	3.5	2.9	5.4
コントラクター	0.9	—	0.5	1.6	2.2	0.5
その他	3.8	2.7	0.2	0.0	2.5	0.9

## ○ 解約実績



### 注) 区分解説

離 農： 農業をやめて他の職業に就くこと

酪農中止： 酪農業を止め、他の畜産業や農業に就くこと

廃 業： 離農、酪農中止、死亡、病気、破産等を除き、自らの意志により、  
これまでの職業、事業を止めること

なお、事業継承された場合は、解約件数に含まず。

## <機械関係のお知らせ>

- 中古機械のリース事業受付中  
リース事業の対象は、新品ばかりではありません。安価で性能を維持した中古機械もリース事業の対象となります。詳しくは冊子をご覧ください。
- メンテナンス料付リースを検討中  
搾乳ロボットなど年間に1台100万円以上係るといわれるメンテナンス料込のリース事業を検討中。なお、新規契約のみを対象とする予定。

## <貸付機械施設販売業者情報交換会速報>

去る11月21日に開催した4年ぶりの情報交換会からの情報を皆様にも速報

- 機械施設関係の物流は、完全に前に戻った物、少しの遅れになった物、改善が見られないものなどまちまちだが、概ね回復傾向。北米周りでは、港湾スト等これからも不安材料あり。
- ある会社では、スタンション対応のパイプラインミルクカーの製造を中止すると発表。部品供給等アフターサービスについては、最低あと15年は継続とのこと。一方で、まだまだパイプラインミルクカーの製造は継続するという会社もあった。
- 値上げは、各社毎年の様に行われている現状。円安の影響も大きい。期中値上げをする会社もある。今後もしわゆる 2024 年問題でドライバー不足が深刻となり、輸送費分の値上は避けられない状況。
- 今後、機械施設の中古市場は注目されるかもしれないが、対応している会社、していないかい会社と足並みはそろっていない。
- メンテナンス料込のリース事業への要望、支払い猶予支援への要望などあり。
- 作業季節の制限による不慣れ、高齢化による操作ミス、機械操作の複雑化などにより事故が増えている現状も紹介された。

## <その他 注意事項等>

- 今年度は、令和6年度の貸付要望調査は  
実施せず（当分の間）
- 事前発注はダメ！
- 事業承認からリース契約は1か月以内に！
- 請求書は、検収・受渡後 かつ  
検収・受渡後1か月以内の日付で！
- 事業継承、廃業、死亡等について、早めの連絡を！
- 印は、特に畜産クラスター事業で厳守

# 今後の動産総合保険料率の見直しについて

【業務推進事務打合せ会議(令和5年度版) 1ページ参考資料】

## <保険料率表>

**令和6年4月貸付分から適用**

リース機械施設		保険料率 (保険金額 千円につき) <small>【令和6年4月改正】</small>	免責 金額
A 運搬用機器 (自走式のもの)	ブルドーザー、トラクター、フォークリフト、動力運搬車、ショベルローダー、散水車、その他自走式機具類  〔ただし、自動車損害賠償保障法の自賠責保険又は任意の自動車保険に加入するものは除く。〕	259円	なし
B 精密電子機器	電子計量器、電子式セリ機、電子式自動生乳検査機類	1.03円	なし
C 食肉・鶏卵処理関係機器 (A・B以外)	冷凍機、皮剥機、ベルトコンベアー、エアーナイフ、スライサー類	1.09円	なし
D 上記A・B・C以外の機器	ア 据付固定式のもの	1.91円	なし
	イ 据付固定式以外のもの	2.11円	なし
E 上記A・B・C・D以外の競馬関係の機器	複合投票システム装置、オッズ盤、発馬機、タービジョン装置、中型映像装置類	1.03円	なし
	これらの装置のうち据付固定式以外のもの	1.35円	なし